



目次

材料設計法のシステム化〔展望〕……………岩田 修
 金属系繊維強化複合材料の現状〔解説〕……………大蔵 明光…413
 最近の接着技術の進歩〔解説〕……………池上 皓三…421
 樹脂射出成形解析の最近の進歩〔解説〕……………一柳 高時・中 裕之…427
 日本鉄鋼協会センサ技術調査研究小委員会活動報告〔委員会報告〕……………後藤 和弘…435

論文・技術報告

減圧下における還元性ガス吹付けおよび鉄鉱石粉吹付けによる低窒素濃度溶鉄の脱炭
 ……………原島和海・溝口庄三・梶岡博幸…441
 減圧下における低炭素濃度溶鉄の脱炭速度……………原島和海・溝口庄三・梶岡博幸…449
 急冷凝固した工具鋼の鑄片の特性……………吉田千里・安中弘行・野崎輝彦…457
 硫黄快削鋼の MnS の晶出速度と析出速度の解析
 ……………上島良之・磯部浩一・溝口庄三・前出弘文・梶岡博幸…465
 酸洗-冷間圧延工程の完全連続化
 ……………湯浅博康・中西敏修・竹野忠吉・田淵 衛・山本和明・小松富夫…473
 熱間圧延における高精度板厚・クラウン制御技術の開発
 ……………辻 勇一・島津 智・平石勇一・福島賢也・加藤勝弘・平世和雄…481
 ホットプレス法による一方向長繊維強化炭素-炭素 (C/C) 複合材料の作製とその強度
 ……………張 東植・大蔵明光…489
 ホットプレス法によるクロス繊維炭素繊維強化炭素 (C/C 複合材料の作製とその強度に
 及ぼす含浸樹脂の影響……………張 東植・金 成山・大蔵明光…497
 制御圧延後の加速冷却における低炭素鋼のフェライト細粒化機構…阿部 隆・東田幸四郎・小指軍夫…505
 10Cr 耐熱鋼のクリープ破断強度及び常温靱性に及ぼす Mo と W 量の影響 ……劉 興陽・藤田利夫…513
 共析鋼のオーステナイト領域における延性と破断挙動……………大橋正幸・遠藤孝雄・酒井 拓…521
 高応力比繰返し応力下のき裂進展試験による Alloy 600 の高温高圧水中の耐 SCC 性評価
 ……………長野博夫・時政勝行・田中健一・柘植宏之…527
 制御圧延型低炭素鋼の強度・靱性におよぼすボロン、窒素量の影響…藤城泰文・橋本 保・大谷泰夫…535
 Ti-6Al-2Sn-4Zr-6Mo 合金のき裂進展特性におよぼす旧 β 粒内下部組織の影響
 ……………新家光雄・稲垣育宏・小林俊郎…543
 樹脂ラミネート制振鋼板の疲労強度……………香川裕之・栗原正好・渡辺裕吉…551
 SUS 304 製スタッドボルトの応力腐食割れ事例 ……………溝口 茂・山本一雄・山田昌寿…559

制振鋼を利用した荷重計測〔新しい技術〕……………浦辺浪夫・丸山久助…567
 反応を伴うプロセスの数値解析について〔談話室〕……………栗田興一…570
 国際的学術誌として拡充をつづける欧文会誌〔談話室〕……………日本鉄鋼協会編集委員会欧文会誌分科会…574
 フランス系企業に入社して感じたこと〔随想〕……………小沢英一…577
 「Solidification Processing 1987」に出席して〔国際会議報告〕……………鈴木俊夫…579
 西欧の薄板関連研究所巡り〔海外だより〕……………大上哲郎…580
 第 114 回講演大会討論会報告 ……………583

コラム：失敗報告会の勧め……………582 次号目次案内……………N 106
 書評：科学技術文書の作り方……………590 Trans. ISIJ 掲載記事概要……………N 106
 編集後記：……………590 第 14 回鉄鋼工学セミナー申込案内……………N 111
 会告……………N 99 第 115 回(春季)講演大会プログラム……………N 53
 日本鉄鋼協会記事……………N 105

「鉄と鋼」投稿規程は毎年 12 月号巻末に掲載いたしております。